

日医発第 1729 号 (法安)

令和 4 年 12 月 6 日

中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会
構成団体の代表者 殿

日本医師会

会長 松本 吉郎

(中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会 会長)

(公 印 省 略)

令和 4 年度 医療事故調査制度に係る
「管理者・実務者セミナー」の開催について

医療事故調査制度における支援団体の運営については、日頃から積極的な
お取り組みをいただき、厚く御礼を申し上げます。

医療事故調査制度に関する研修について、日本医師会では平成 27 年 10 月
の制度開始当初より、医療事故調査・支援センター(日本医療安全調査機構)
からの委託事業として、毎年実施をしているところですが、今年度も本会に
おいて研修業務を受託することとなりました。

制度開始から 7 年を迎えた本制度の運営において、医療事故に該当するか
否かの判断、院内事故調査の適切な実施手法等に関して、医療機関の管理
者、事故調査を担う実務者をはじめとする医療関係者への情報及び知見の普
及は、未だ十分とは言い難い状況にあります。

今後、本制度のより確実な運営を図るうえでは、とりわけ医療機関管理
者、実務担当者が、本制度の理念および基本的事項を正しく理解し、院内事
故調査を適切に遂行するための知識を備えることが重要であります。

このような状況を踏まえ、本会では今年度も各医療機関の管理者・実務者
等を主たる対象として、院内医療事故調査の実践に関する重要事項の習得を
目的とした「管理者・実務者セミナー」を、下記とおり開催することといた
しました。

なお、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防
止する観点から、インターネットによる動画配信を用いた「e-learning 形
式」を基本とし、これに加えて希望する方のみを対象とする「WEB によるラ
イブ配信形式」の追加研修を開催することとしております。

つきましては、中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会にご参画の各支
援団体の皆様におかれましても、本件についてご了知いただき、医療機関の
管理者、医療安全担当者、その他実務を担当する方のご参加に格別のご高配
を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 【主 催】 日本医師会（令和4年度 日本医療安全調査機構 委託事業）
- 【開催形式】 e-learning 形式（講義動画を受講者専用サイトにてオンデマンド配信）
- 【募集開始】 令和4年12月5日（月）13：00を予定（開講後も随時募集）
- 【開催期間】 e-learning：令和4年12月21日（水）から約3か月間を予定
参加型WEB研修：令和5年2月18日（土） 14：00開始予定
- 【対象者】 医療機関の管理者、実務者もしくはこれに準ずる方
- 【定 員】 約1,500名
- 【プログラム】 別紙のとおり
- 【受講料】 1,500円（税込）
- 【受講証明】 全ての講義を受講完了した受講者に対し、「受講証明書」を発行予定
- 【申込方法】 日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」のコーナーより受付
(https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)

以 上

令和4年度医療事故調査制度

「管理者・実務者セミナー」プログラム

○ e-learning 動画プログラム（開講期間：R4.12.21～R5.3.24）

時間	内容	講師
	開講挨拶	公益社団法人 日本医師会 厚生労働省 医政局地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室
(20分)	医療事故調査制度の概況	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
(40分)	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
(40分)	当該医療機関における対応	日本医師会医療安全対策委員会委員 宮原 保之 / 渡邊 秀臣
(40分)	支援団体・外部委員の役割	日本医師会医療安全対策委員会委員 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
(40分)	報告書の作成	国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター教授 宮田 哲郎

○ 参加型 WEB 研修プログラム(希望者のみ)(開催日:R5.2.18)

時間	内容	講師
14:00	開講挨拶	
14:05 ～15:00	講義 ① 院内調査における初期対応の要点 ② 医療事故の判断	上野 道雄 山口 徹
15:00 ～16:30	全体討議 ※e-learning サイトに事前に寄せられた質問を中心に各講師が討議形式で回答	(進行) 宮原 保之 全講師
16:30	閉講挨拶	

※全体進行(司会) 日本医師会常任理事 細川 秀一

※プログラムは今後変更の可能性があります。